

2年キャリアガイダンス 4月27日2年生ではキャリアガイダンスがあり、キャリア教育推進部からの進路全般的な話と、コース



別での話がありました。2年生の最初ということで保護者にも確認してもらった進路希望調査を提出した上で、話を聞くことになります。もう少し先とはいうものの、準備を早く始めるに越したことはありません。2年生では何をしておくべきかなど考えて行動すること、進路先の情報など細かに調べておくことが重要です。入試方法や時期、試験の内容、資格取得

など入試直前では準備できないものもあります。自分の将来を決めることですから自分でしっかり調べて、納得した上で進路選択をしてほしいものです。コース毎の説明では外部から講師も来られ、専門学校、就職に関する内容を話していただきました。27日付の新聞記事にもあったのですが、漢字を書く機会が少なくなっていて読めれば良いという風潮はどういったものかという記事でした。実際のところタブレットを小学校中学校と利用するようになってきて、さらにはAIの進化により条件を入れれば文章を考えてもらえる機能もあることから自分で文章を考えたり、字を書いたりする機会が明らかに少なくなっていて、入試の際に自己推薦書を書いたり、小論文の練習で書く作業をしたりする際に苦戦している生徒が見受けられます。これからの時代そういったことが増えていくにしても、自分の経験や思いを文章に書く、また漢字が違えば受け取られ方も変わってくるのでしっかりと漢字を覚えるなど今できることに取り組んでおいてほしいです。3年生にも伝えていますが、入試は作戦の立て方で自分が希望する以上のところに手が届きます。総合型選抜入試などは学科試験がなく、探究や自らの経験をもとにプレゼンを作成し、テーマに沿ってその大学が進めている施策に乗っていけば合格できるチャンスは増えてきます。知っておかないと損です。また資格があれば加点される英検等もあります。早い段階で作戦を立て、入試から逆算して計画的に学習を進めることによって可能性を広げることができるのも事実です。先のことと思わずにしっかりと将来について考え、準備を進めていきましょう。

県春季軟式野球大会ブロック大会 4月18日から始まった軟式野球部県春季大会ブロック大会は29日

に最終戦を迎え、ここまで2勝1敗の本校はこの試合に突破をかけます。すべての試合1点差という僅差で勝敗が決まるという厳しい戦いでしたが最終戦は飾磨工業との対戦でした。



観客席にはご家族も多数応援に来られていました。初回3年小山投手の不安定な立ち上がりを攻められ、2点を先取される嫌な流れに。裏の攻撃でも点が取れず苦しいスタートとなりましたが、2回の相手の攻撃を三者凡退に打ち取ると、裏の攻撃で本校はフォアボールや相手のミスに、素晴らしいヒットが続きノーアウトで8点を取り逆転。この回合計9点を取ると、小山投手もランナーを背負うものの要所を締めて追加点を許さず、本校は5回裏に満塁から今泉選手のタイムリーで2点を獲得し、9点差に。続く6回の裏にも手堅い送りバントからの犠牲フライによる得点を加え、10点差。6回コールド勝利を収めることができました。この結果本校は、3勝1敗となり1敗が3チームで並ぶという混戦となりました。この後の他校の結果によって16日の準決勝進出が決まるという現状です。また、3年小山投手は昨年新人県大会優勝の実績を買われ、5月4日に甲子園球場で行われる春の軟式交流試合での西日本選抜チーム代表選手(投手)に選出されています。甲子園という舞台で思う存分持てる力を発揮してほしいですね。応援よろしくお願いします。

また、**柔道部、空手道部、剣道部**の県総体神戸地区予選も4月25日・26日で行われ、それぞれ個人戦を含めてまずまずの仕上がりであったとの報告を受けました。空手道部、柔道部は団体での全国インターハイ連続出場を目指し、剣道部は団体での近畿出場を目指します。今年は全国インターハイが近畿ブロック開催のため、各部とも気合いが入っています。他にも**バレーボール部**が神戸市内春季リーグ戦優勝、**女子バスケットボール部**が神戸市民総合スポーツ大会準優勝と県総体に繋がる試合ができたようです。

明日からゴールデンウィークに入ります。4月を振り返りながら部活動では県総体に向けた仕上げを、学習面では今一度落ち着いて取り組みを進めたり、進路について調べたりして充実した時間を過ごしてください。